



中原だより

令和5年度 第3号
西東京市立中原小学校
校長 佐々木 敏幸
令和5年 5月31日



「スプリングフェスタを終えて」

副校長 上野 敦史

去る5月20日（土）スプリングフェスタが行われました。スプリングフェスタは日常の体育学習の発表であると共に、学級・学年作りの場でもあります。

5月の連休明けから、本格的に練習が始まりました。低学年は並び方や自分のコースをしっかりと走ることを、中学年はコーナーを上手に走ったりバトンを上手につないだりすることなど、発達段階に応じた目当てを立てて取り組みました。

高学年は、バトンパスにより磨きをかけたり、競技自体を自分たちで進める力を身に付けたりすることも目当てに盛り込みました。

勝敗にこだわるばかりではなく、どうしたらスムーズにバトンパスができるか、タイムを縮めることができるか、チーム内で考えながら練習し、練習を重ねるごとに上達していく姿が見られました。

何より印象に残っているのは、子どもたちの「声」です。コロナウイルス感染症対策が緩和され、以前よりも気兼ねなく応援ができるようになり、練習から友達の頑張りを応援する元気な声が聞かれました。

心のこもった応援は、子どもたちの何よりの力になります。多くの子どもたちがつらいときの「もうひと頑張り」につながったのではないのでしょうか。

当日も、保護者の皆様をはじめ、参観していただいた皆様の声援のおかげで、子どもたちは日頃の練習成果を存分に発揮することができました。これからも成果を重ね、2学期のオータムフェスタでも成長した姿をご覧に入れられたらと思います。

水泳指導

6月12日（月）より水泳指導期間となります。コロナ禍により水泳指導の機会が減少した関係で、昨年度は水泳指導には児童の安全を第一に、「水中での感覚を思い出す」ところから徐々に取り組むこととしました。

今年度は、入水の人数制限をなくして以前のようなやり方に戻します。

また、「安全な水泳指導の充実」を念頭に、水遊びや水泳運動の楽しさに触れさせ、発達段階に応じた基本的な技能を身に付けさせていきます。

ご理解とご協力をお願いいたします。

○各学期フェスタの意義

学期毎のキーワード	行事名・発表内容
落ち着いて学習・生活環境を整える 1学期	「体育で学んだ、個々の成果を発表するスプリングフェスタ」（短距離走やリレーの発表）
視野を広げ、人間関係を充実させる 2学期	「音楽や体育で学んだ、集団としての成果を発表するオータムフェスタ」（2.4.6年：合奏やリズムダンス、1.3.5年：表現運動の発表）
自己を振り返り、進級・進学に希望をもたせる3学期	「1年間の学習や生活の中で得た成果を発表し、互いに認め合う」ウィンターフェスタ（学習成果物の展示発表）

<6月の行事予定>

日	曜	主な行事
1	木	
2	金	体力テスト週間終 遠足(つくし) 教育実習終
3	土	
4	日	
5	月	全校朝会 体力テスト予備日
6	火	安全指導日 4時間授業 個人面談① つくし個人面談①
7	水	プール前検診
8	木	避難訓練 4時間授業 個人面談② つくし個人面談②
9	金	運動委員会集会 4時間授業 個人面談③ つくし個人面談③ プール清掃(6年)
10	土	
11	日	
12	月	全校朝会 水泳指導始 自転車教室(3年) 4時間授業 交通安全教室(1・2・4・5・6・つくし)
13	火	4時間授業 個人面談④ つくし個人面談④ 発音・話し方調べ(1年)
14	水	音楽朝会 都学力調査(4年) 発音・話し方調べ②(1年)
15	木	個人面談⑤ つくし個人面談⑤ 4時間授業
16	金	児童集会
17	土	学校公開
18	日	
19	月	教育面談日① 自主学習週間始 5時間授業
20	火	読み聞かせ
21	水	クラブ活動
22	木	
23	金	水道キャラバン(4年) お米の学校(5年・つくし)
24	土	
25	日	
26	月	社会科見学(6年)
27	火	
28	水	委員会活動 自主学習週間終
29	木	シチズン出張授業(3年)
30	金	

今まで学校便りでお知らせしていた各学年の取組は、学校のホームページで順次紹介してまいります。

<校内研究について>

本校では、昨年度までの2年間、西東京市教育委員会の研究指定を受け、研究主題を「自ら問いをもち、考え、表現する児童の育成」を掲げて、学習を進めてきました。日々の学習の中でICT機器を効果的に活用する授業改善を行い、子ども達にもタブレット端末を文房具の一つとして活用する力が少しずつ身につけてきています。

複雑で変化の激しい時代を生きる子どもたちには、知識・技能を高め、社会の変化に主体的に向き合い、解決に向けて多くの人々と助け合いながら解決策を導く力が求められます。そこで今年度は、研究主題として「学び合い、お互いを高め合う児童の育成」を掲げて、他者との学び合いを通して、自己の考えを広げ、深める対話的な学びの実現を目指して、学習を進めていきます。引き続き、タブレット端末を文房具の一つとして効果的に活用していけるように指導をしております。ご家庭でも学習で取り組んだことを生活の中での話題にしてください。

<環境委員会より・エコ活動について>

SDGsへの理解を広めよう

環境委員会では、SDGsの目標達成に向けて何ができるのかを考え、自分たちにできることから取り組みを始めています。

今年度は以下の通り取り組みを進めていく予定です。

- ①SDGsの17の目標を、まずは環境委員が理解する。
- ②17の目標の中で、環境委員会として取り組むべき目標を絞り込む。
- ③絞り込んだ目標の達成に向け、自分たちにもできることを具体的に考える。
- ④全校児童に呼びかける方法を考える。
(昨年度は、劇やクイズ、ポスター作成に取り組みました。)
- ⑤担当を決め、全校へ呼びかける。
上記の活動を通して中原小の全校児童にSDGsへの理解を広めていきたいと思えます。

<ふれあい月間・個人面談について>

西東京市では、6月・11月・2月に「ふれあい月間」とし、いじめ防止の取り組みを行います。具体的には、いじめに関する授業やいじめに関するアンケート調査を行います。ご家庭でも話題にしてください。

また、個人面談が6月より始まります。お子様の件で心配なことがありましたら、担任にご相談ください。